

いとす

5-15
2012 MAY
No.57

ジャクナゲ×雷山千如寺五百羅漢

雷山千如寺の五百羅漢像の周りに植えられたジャクナゲが、4月下旬ごろ見事に開花しました。数々の表情を持つ500体の羅漢像と、550本のジャクナゲの花の光景は見る者を圧倒します。

■糸島市議会だより P8~

- 糸島市からのお知らせ P2~
- 講座&イベント案内 P21
- くらしの情報 P22~
- 市民のページ P24
- いとしまの出来事 P25
- 広報カレンダー P26~



■平成24年5月15日 福岡県糸島市発行 ☎092(323)1111
糸島市公式ホームページアドレス <http://www.city.itoshima.lg.jp>

■広報「いとしま」メールマガジン配信中▶
防災行政無線電話番号 ☎0120(315)470



QRコード



携帯向け
QRコード

社会福祉法人 友泉会

軽費老人ホーム 師吉荘

低廉な経費。全室個室でプライバシーも守れる施設です。
要支援・要介護(1~3)の方も入居できます。(体験入所も可能です)
基本利用料金 60,210円~(介護保険利用は別途料金になります)

ヘルパーステーション 優

介護を必要とされる方のご家庭を訪問し、食事や排泄、着替えなどの介助と介護全般のサポートを致します。



〒819-1314
福岡県糸島市志摩師吉739-1
●軽費老人ホーム 師吉荘
TEL.092-327-1231
●ヘルパーステーション 優
TEL.092-327-8580

節約のカギは生命保険

スグ効く! 長く効く!

「節約」を考えたとき、まず思い浮かぶのは「食費」や「交通費」など、日々の生活に必要不可欠な支出です。しかし、生命保険の節約は、これらとはまた違った、大きな効果をもたらします。生命保険は、万一のときのために必要な支出ですが、その一方で、毎月支払う保険料は、長期的に考えると、非常に少ない金額で済みます。また、生命保険は、万一のときだけでなく、老後の生活資金としても活用できます。生命保険の節約は、まさに「スグ効く! 長く効く!」の節約方法です。

☎0120-606-929
(受付9:00~17:00) 糸島市篠原西二丁目5-5
保険クリニック 福岡西店

6月5日(火)までに
相談の予約をすると
相談料0円
(※本会の相談料が無料に
なります)
(減額2,150円)

そよ風と読経が流れる、こころ癒せる空間。

志摩富士見霊園

霊園墓地経営許可番号61-公営378号

お問い合わせ・お申し込みは
●志摩富士見霊園 お客様相談室 ☎0120-1194-01
〒819-1305 福岡県糸島市志摩馬場 733
TEL(092)331-7818



ワン・ツウ・スポーツクラブ中央

楽しいから「出来たり」が「いっぱい」。

春の始めてサン
応援キャンペーン

カラダに
いいこと
始めよう

カラダに
良いコ。

カラダ喜ぶ。
ワタシ元氣。

お問い合せ 0120-37-1512

見学・体験随時受付中! キャンペーン期間 2012年 6月末迄

TVCMで話題のTOTOの超節水トイレ
2月に新発売の商品を
特別価格で!!

TOTOの最新モデル 通常価格200,000円以上の商品を
工事費、旧便器処分費、消費税
まで
68,000円
プラス 20,000円でウォッシュレットに!!

※お断りして12,000円~15,000円迄の値引きが可能
※トイレットウォッシュにより、お断りラック ※お断りラック ※お断りラック ※お断りラック

特別価格
79,800円
給湯専用タイプ
NORITZ/GT-2050 SAWK
オートタイプは129,800円

お断りはりを開始してから
設定した水量まで自動で
お断りをためて保温する
オートタイプです。さらに
たし湯・たし水もスイッチ
操作で簡単にできる等、う
れしい機能が満載!

工事費(給排水、床盤、設置)・
処分費・消費税など全て込み

その他各種商品も
お安くご提供します。
他社より高い場合は
お気軽に
ご相談ください!

電話のみの簡易見積もりも
お気軽にお問い合わせください。

☎0120-32-6611

《糸島市内一円迅速対応します!》
※中継料・見積もり料・出張費無料

株式会社 西日本住建

エフエム福岡「ぶらり糸島」好評放送中! (毎週日曜日AM9:30~9:55) 糸島81.3MHz/福岡80.7MHz

糸島市の木・花・
キャラクター・
シンボルカラー

市の木 カエデ

市の花 ハマボウ

市のキャラクター いとゴン

市のシンボルカラー 黄色

イト100
広報「いとしま」は、
環境保護のため
再生紙を使用しています。

ITOSHIMACITY INFORMATION

いとしまロマンス会議が発足 ～糸島で始まる恋物語～

問い合わせ

糸島市経営企画課 ☎(332) 2061

糸島市公式HPより 婚活 出会い

検索

表① 糸島市在住者未婚率(国勢調査)

年度	総数(%)	男性(%)	女性(%)
12年度	14.3	18.3	10.6
17年度	19.9	24.7	15.5
22年度	24.8	29.7	20.6

表② いとしまロマンス会議委員名簿 平成24年4月

委員	所属など
岡本 慎太郎	糸島農業協同組合青年部事務局
藤 利治	糸島漁業協同組合芥屋支所長
小島 祐作	前原市商工会青年部総務委員長
古川 孝代子	前原市商工会婦人部
松田 寛	糸島市観光協会事務局長
大蔵 浩子	糸島市保育協会引津保育園園長
馬場 純子	NPOいとしまお結び事業部代表
小津 智一	フアザーリング・ジャパン九州理事
柳原 大希	九州大学 ITOP窓口代表

本市における30～40代の男女の未婚率は平成12年度が14.3

4人に1人が未婚者

全国的に未婚者が増加し、社会的な問題となっています。未婚率の上昇は人口減少や少子化、財政・地域経済の縮小など、地域の衰退につながる非常に深刻な問題です。

本市では、人口の増加をめざし、生まれてくる子どもを増やすため、結婚相手を求める人たちの結婚活動(婚活)を積極的に支援してまいります。

この会議では、各種団体など情報交換を行い、相互連携を深めたいと考えています。また、各種団体から婚活に関する事業への企画・アイデアなどの提案もしてもらいます。

いとしまロマンス会議

このような現状を踏まえ、地域が一体となって婚活に関する事業を総合的に推進するため、「いとしまロマンス会議」を設置しました(表②)。

%、平成17年度が19.9%、平成22年度が24.8%と増加しており、4人に1人が未婚者という状況です(表①)。

出会いのチャンスと

コミュニケーションアップ

国立社会保障・人口問題研究所の出生動向基本調査や市民モニター、地域で婚活に取り組む団体などへの聞き取りを実施した結果、結婚しない理由として、「出会いがない」「積極的にアプローチできない」などが挙がっていました。

そこで市では、主に次のような取り組みを進めてまいります。

出会いのチャンスづくり

出会いの場や機会が少ないことを結婚できない要因と感じている人が多いため、出会いのチャンスを提供します。

糸島コンを開催予定

市内数店舗の飲食店などを同時に会場とする出会いの交流会「糸島コン」を開催する予定です。

詳細については、決まり次第お知らせします。お楽しみに。

糸島市ふるさと応援寄附(ふるさと納税) ～あなたの寄附がふるさと糸島を元気にします～

問い合わせ

糸島市地域振興課 ☎(332) 2062

糸島市公式HPより ふるさと応援寄附

検索

「糸島市ふるさと応援寄附」は、市内外の在住を問わず、糸島のことを応援してくれる人の気持ちに応えることができる制度です。糸島市は、熱い思いを持ったあなたからの応援を待っています。

寄附の対象

寄附は個人、団体、法人を問わず誰でもできます。

寄附金額

1口2000円を基本とし、何口でも受け付けます。

※平成23年12月から1口の金額が変わりました。2000円未満の寄附でも受け付けますが、この場合、税控除の対象にはなりませんのでご注意ください。

寄附金の使途

寄附金の使い道は、次の政策メニューからお選びいただけます。

●自然環境の保全に関する事業

●市民活動の推進に関する事業

●都市基盤整備又は産業の振興に関する事業

●子育て環境又は子どもの教育の充実に関する事業

●市民の健康づくり又は福祉の向上に関する事業

●文化財保護又は伝統文化の継承に関する事業

●九州大学との連携によるまちづくり事業

●その他市長が特に必要と認めた事業

糸島市ふるさと応援基金

寄附金を適正に管理運用するため、糸島市ふるさと応援基金を設置します。

記帳

5000円以上寄附された方へのお礼の品として、いとしまエコバッグを進呈します。

控除対象となる寄附金額

2000円を超える部分の金額が税額から控除されます。

控除を受けようとする手続き

税金の控除を受ける場合、自分で確定申告をする必要があります。

※確定申告など控除を受けるための詳細は、居住地の税務署または市

育の充実に関する事業

市民の健康づくり又は福祉の向上に関する事業

文化財保護又は伝統文化の継承に関する事業

九州大学との連携によるまちづくり事業

その他市長が特に必要と認めた事業

糸島市ふるさと応援基金

寄附金を適正に管理運用するため、糸島市ふるさと応援基金を設置します。

記帳

5000円以上寄附された方へのお礼の品として、いとしまエコバッグを進呈します。

控除対象となる寄附金額

2000円を超える部分の金額が税額から控除されます。

控除を受けようとする手続き

税金の控除を受ける場合、自分で確定申告をする必要があります。

※確定申告など控除を受けるための詳細は、居住地の税務署または市

区町村の税務担当課へお尋ねください。

平成23年度ふるさと応援寄附状況

事業名	金額(円)
(1) 自然環境の保全に関する事業	86,000
(2) 市民活動の推進に関する事業	6,000
(3) 都市基盤整備又は産業の振興に関する事業	91,000
(4) 子育て環境又は子どもの教育の充実に関する事業	146,000
(5) 市民の健康づくり又は福祉の向上に関する事業	126,000
(6) 文化財保護又は伝統文化の継承に関する事業	121,000
(7) 九州大学との連携によるまちづくり事業	116,000
(8) その他市長が特に必要と認めた事業	1,424,500
合 計	2,116,500

平成23年度中にたくさんみなさんから心温まるふるさと応援寄附をいただきました。昨年度のふるさと応援寄附状況は左表のようになっています。

ふるさと応援寄附ご協力ありがとうございました。ごさいました。

昨年度寄附をしていただき公表を承諾された人についてご紹介いたします。※紙面の都合上、敬称略とさせていただきます。

寄附していただいた方

西福岡青色申告会／三宮通達株式会社代表取締役 川島和子／都市企画センター株式会社代表取締役 尾川昇／こみせ口青春探検隊いとしま／姫島行政区／鹿野九州男／東田紀元／仲西まゆみ／田中三香子／糸島漁業協同組合／鎌田岩雄／社団法人糸島医師会／株式会社へいせい／株式会社環境技研／株式会社新商／有限会社ハートフーズ／株式会社大永／株式会社新希望／株式会社水栄設備／有限会社照健ワンツースポーツクラブ／木下俊則 糸島歯科医師会／足立宗久 糸島歯科医師会
平成24年3月31日現在



ITOSHIMACITY INFORMATION

県の通販サイトに “糸島よかもん市場”を開設しました

問い合わせ

糸島市ブランド推進課 ☎(332) 2096

糸島市公式HPより 糸島 よかもん市場

検索



よかもん市場 <http://www.yokamon.jp/>
糸島よかもん市場 <http://itoshima.yokamon.jp/>で
ご覧いただけます

市は(財)福岡県中小企業振興センターが運営する「よかもん市場」に、糸島よかもん市場を開設しました。「よかもん市場」は、九州の特産品や、伝統ある商品などを紹介するネットショップです。その中で糸島市産品などの出店情報を集約して、全国へ発信しています。みなさんのご利用をお待ちしています。

出店者を募集

ネット販売が初めての人でも気軽にスタートできる低額な基本プランから上級プランまでさまざま

※土・日・祝日は休み
受付時間
平日 9時30分～17時30分
土・日・祝日は休み

問い合わせ
よかもん市場運営センター
☎752-0894
FAX714-3024

またプランが用意されています。市内の事業者や生産者のみなさん、糸島よかもん市場の活用を検討してみませんか。出店を検討する人は、電話、FAXまたは「よかもん市場」内のお申し込みフォームで資料をご請求ください。

女性のためのアサーティブ・トレーニング講座 ～爽やかな自己表現をめざして～

問い合わせ

男女共同参画センター ラポール

☎・FAX (324) 2800

糸島市公式HPより 講座 自己表現

検索

言いたい事がうまく伝えられない、相手がどう思うか気になってノーマン、ええ、カッとして言い過ぎてしまった、言っただけでなかったと反省を繰り返しているなど、そんな経験はありませんか。アサーティブとは相手も自分もたいせつにしたコミュニケーションのスタイルです。この講座では、爽やかな関係を作るにはどうしたらよいのかを学び、またグループメンバーのサポートの中で、気持ちを確かめながら言葉にしていくプロセスを体験していきます。

	講座開催日時	講座の内容
第1回	6月18日(月)10:00～12:00	自分の傾向を知ろう
第2回	6月25日(月)10:00～12:00	爽やかな自己主張をめざすには
第3回	7月2日(月)10:00～12:00	ロール・プレイ実習をやってみよう
第4回	7月9日(月)10:00～12:00	ロール・プレイ実習をやってみよう

申し込み・問い合わせ
男女共同参画センターラポール
☎FAX324-2800
Eメール
rapour@city.itoshima.lg.jp

平成23年度糸島市市民モニター ～第2回アンケート調査集計結果報告～

問い合わせ

糸島市秘書広報課 ☎(332) 2111

糸島市公式HPより 市民モニター

検索

今年2月、行政サービスに対する市民の意見などを把握するため、全185人のモニターに対し、第2回調査を実施しました。8つの調査項目を設定し、幅広い意見が寄せられました。広範囲にわたる改善点やリニューアルの印象など。糸島市公式ホームページ利用のしやすさや改善点、希望する情報など。選挙、若年層の投票率低下の原因や投票率向上の方策など。情報通信、行政サービスの電子化やインターネットでの情報提供など。定住促進、居住地選びで重視する点や仕事を探するときの情報源など。婚活支援、出会いのきっかけや効果的な婚活支援の方法など。糸島の水産業、水産物の認知度や漁港の役割など。市政全般、自由記載により意見を聴取。

調査の集計結果を活用
第1回アンケート調査の集計結果は、推進計画などの基礎資料として左記のように活用しています。
■地域福祉 今後策定する予定の「糸島市地域福祉計画(仮称)」
■食育 平成24年度に策定予定の「食のまちづくり推進計画(仮称)」
■公園・公園ファームパーク 伊都園および二又交流体験広場、グリーンツリーズムの活動拠点として、その活用方法や施設の利用拡充を検討
■地域ブランド 平成23年度策定の「いとしまブランド推進計画(案)」
■広報いとしま 平成23年10月1日号からのリニューアル(案)
報告書は、情報公開コーナー、秘書広報課窓口、市ホームページでご覧いただけます。

糸島市長と市議会議長 交際費の支出状況報告

問い合わせ

糸島市秘書広報課 ☎(332) 2111

糸島市議会事務局 ☎(332) 2084

糸島市公式HPより 交際費

検索

平成23年度市長・議長交際費支出状況

種類	市長交際費(円)	議長交際費(円)
香典・生花	262,250	107,250
総会等祝金	181,700	63,000
激励金	64,000	0
土産など	138,403	62,499
見舞金	5,000	0
協賛金	97,516	0
表彰式などの生花	0	15,000
合計	748,869	247,749
予算額	1,500,000	500,000

平成23年度の市長および市議会議長の交際費の支出状況は、左表のとおりです。詳しくは、市ホームページや市役所本庁舎支所の情報公開コーナーで閲覧することができます。

問い合わせ
市長交際費について
糸島市秘書広報課
☎(332) 2111
市議会議長交際費について
糸島市議会事務局
☎(332) 2084

あなたの地域の民生委員を紹介します

地域の福祉や
子育てを支援

民生委員とは

◆「民生委員法」により、厚生労働大臣から委嘱を受けています。

◆「守秘義務」があり、相談内容や秘密を守ります。

◆子育てや高齢者の悩み、介護など市民の福祉に関する相談を受けます。

民生委員の役割

◆担当地区の住民の実態や福祉ニーズを日常的に把握します。

◆自らもその地域の一員であり、住民の最も身近なところで、住民の立場に立った活動を行います。

◆ひとり暮らしの高齢者などの安否確認のための訪問などを行います。

◆関係行政機関などと連携しながら必要な福祉サービスを提供する人として、市民が受けられるよう、市民と関係機関をつなぐパイプの役割を果たします。

主任児童委員とは

◆児童に関することを専門的に担当します。

◆子育てや妊産婦の相談に対応し、地域の民生委員や学校などと連携しながら、地域の子育てを支援します。

みんなのための
民生委員・児童委員

地域の福祉を向上

民生委員・児童委員は、地域福祉の向上のための相談を受けたり、さまざまな活動を行っています。留守番や掃除など個人のお願いに応えるものではありません。

また、災害などが発生したときは、民生委員・児童委員だけでなく、自主防災組織など地域住民の連携と協力で相互に助け合うことになります。

問い合わせ

糸島市福祉支援課

☎(3333)2073

※担当地区の民生委員に連絡をとりたい場合は、市役所にお尋ねください。

■糸島市の民生委員・児童委員一覧(平成24年5月1日現在)

区	氏名	担当地区	区	氏名	担当地区
波多江校区	吉田 和子	高田東1・3	前原南校区	濱野 忠夫	笹山町12~32・36~38
	内野 幸代	高田東2・4		井口 多美夫	篠原1~5・12・13・15
	岡村 道幸	高田東5~7		三苫 むつ子	篠原6~11・14
	江口 富美子	高田西3・4(9~21)		藤原 叔子	篠原2・西伏龍
	山脇 純子	高田西1・2		伊藤 節子	篠原3・8~11・13・14
	松木 芳子	高田西4(1~8)・5		河野 初子	篠原3・12・4~7・12・15~17
	山内 えつ子	池田南1~5・9・13		橋本 素子	中央1・5~7・9
	山本 通子	池田南6~8・10~12・14・15		藤本 一義	中央2・3・4・8・10~14 県営住宅
	藤山 サナエ	池田北1~3・9~17	南風校区	波多江 敏彬	荻浦1~6
	黨 正治	池田北4~8		寺崎 須賀子	荻浦7~12
東風校区	村瀬 郭代	板持4・5・7~9		平尾 恵子	南風台一・二丁目、南風台八丁目
	坂口 善行	板持1・2・3・6		山田 康子	南風台三丁目、四丁目、五丁目
	小笠原 孝子	波多江1~7		城井 道生	南風台六・七丁目
	後藤 三紀	波多江8~16		青 妙美	美咲が丘東
	古賀 照枝	志登1・2・4・6・7・10・11・13		金子 千賀子	美咲が丘西
	岩本 ヨシ子	志登3・5・8・9・12		中尾 ちよ子	多久
	國村 幸子	潤南1~5	加布里校区	窪田 道則	東
	牧 洋子	潤南6~10		田志 大助	神在一
	若松 昭憲	潤北1~4		平山 貞吉	神在二
	角田 アサ子	潤北5~8		中庭 和義	神在三(赤坂、赤坂ハイツ、ひまわり台、あさひ)
	瓜生 しとみ	浦志東7~13		田中 フジエ	神在三(昭和1・2、若草、すみれ台、緑ヶ丘、くじら台)
	山口 奉文	浦志東1~6		外處 麻	神在四(神在団地、加布里団地)
	大畠 健児	泊一、泊二、泊三		高橋 澄子	神在四(宮町、駅前団地、山の手団地)
	杉江 順子	浦志西		田中 美代子	神在五
	竹川 栄子	浦志南1・2・4・5・9	長系校区	前田 健二	岩本
	松本 公子	浦志南3・6・7・8		末松 法男	加布里東1・12・14~24
前原校区	三坂 廣彦	油比、新田		永村 義晴	加布里東2~11・13
	永翁 幸子	上町中央		谷口 優	加布里中、加布里西
	永嶋 和美	上新町		青木 松子	白糸、長野
	橋 俊哲	前原東町		細川 雅子	川付、瀬戸
	池田 幸子	北本町		波多江 蒙彦	飯原
	古川 完一	南本町		藤山 守彦	本
	山下 喜輝	前原西町	雷山校区	白川 弘子	雷、高野、高上、山北、三坂
	平信 博	北新地1~10		前田 幸子	香力、蔵持、東蔵持
	酒井 宣人	北新地11~26		山崎 純子	有田、平原
	渋谷 昌治	筒井町		原口 和人	有田中央
	坂本 初子	上町		川上 辰男	県営有田団地、富
	森山 美野子	老松町		眞鍋 勝之	瑞梅寺
	辻 静美	笹山町1~11・33~35		富田 正憲	井原
			怡土校区		

区	氏名	担当地区	区	氏名	担当地区
怡土校区	神武 勝則	三雲	可也校区	高嶋 文子	井田原
	立石 忠夫	曾根1~7		甘蔗 由弘	松隈、馬場、津和崎
	青木 トメ子	曾根8~14		菊池 次子	初、初団地
	橋崎 忠吾	井田、高来寺、大門		清水 知恵	富士見ヶ丘
	内田 坦	高祖		村田 博司	ひかりが丘
	谷口 正和	末永、西堂、王丸、川原		小金丸 逸子	師吉1~11
	川上 利雪	一貴山、上深江		中村 英子	師吉12~24
	内田 扶美子	石崎、満吉		宗 俊子	師吉団地
	下村 順子	長石、波呂	桜野校区	永翁 和子	大浦台
	下郡 恭子	松園、武10(迫)		田中 岩雄	大石
一貴山校区	中野 昌代	武1~4・6・8		梅野 美恵子	稲葉
	深村 慶夫	武(南・北・5・7・9)		北村 治彦	薫る坂
	納富 正一	田中1~5		溝口 静子	親山、大塚
	古賀 多世子	田中6~11		金丸 和張	小金丸西
	森園 武彦	浜窪、田中12・13		相田 成子	桜井東
	才津 君枝	松木、福永		外山 順子	川上
	山崎 義彦	下松末、片山		大江 千恵子	大町
	森 一夫	湊町、祇園町		松永 美津子	久米、間少路
	山本 健二	深江新町、深江西町		佐藤 君子	松井、本村
	谷口 範子	深江東町、塩屋町、古家町	引津校区	白石 美登世	野北浜
深江校区	真弓 昭子	本町、宮小路堂山		三坂 美津子	小富士
	那須 英仁	元町(東1~3、南1、西、北)		友納 公子	御床、東貝塚、西貝塚
	加茂 興規子	元町(南2~6)		有田 豊子	松原
	青木 陸重	南町		寺山 和代	寺山
	相川 興壽美	道元		中原 源喜	香月、久家
	古川 久美子	やよい野		星 勝明	船越
	平田 良子	白浜町		橋崎 浩子	新町
	中村 多嘉子	淀川、希望ヶ丘		山本 久美子	岐志岡、野辺福ノ浦
	中園 祐子	佐波		山崎 美千子	岐志浜
	吉村 逸子	大入	主任児童委員	中村 善幸	芥屋4~6
福吉校区	瀬戸 好子	福井1~6・11~14		奥 直枝	芥屋1~3
	吉村 シゲ子	福井7~10		畑中 美津子	姫島
	関 みはる	吉井下1~3・25~28		柳瀬 隆	前原中学校区
	勝木 利枝	吉井下9~19		日高 由美子	前原西中学校区
	脇山 かず子	吉井下6~8・20~24		芦刈 玲子	前原東中学校区
	大庭 タカ代	吉井上		清水 綱枝	二丈中学校区
	大庭 眞喜子	鹿家		藤田 絹子	福吉中学校区
	黒川 昌夫	稲留、新開		中下 淳治	可也小学校区
	片岡 行信	吉田		仲西 和子	桜野小学校区、引津小学校区、姫島小学校区

糸島市議会だより

平成24年第2回定例会(3月議会)が3月1日～26日の26日間開催されました。また、今定例会の会期中に予算特別委員会が開催され、平成24年度の当初予算が審査されました。

条例議案質疑

糸島市空き家等の
適正管理に関する
条例について

(議案説明)近年、市内では
空き家などが目立つようにな
り、そのなかには荒廃し、
家屋の失火・延焼や倒壊な
どが危惧される状況のもの
もある。本条例の制定によ
り、空き家の所有者に適正
な管理を強く促し、良好な
生活環境の確保と市民生活
の安全を図るためのもの。

質疑
黒田 公二
江頭 晶子



問 市長が管理不全な状態と認
めるときは、空き家の状態
や所有者の情報を調査でき
るとあるが、管理不全の定
義はどのようなものか。
答 老朽化して倒壊寸前または
傾いた状態、瓦や壁が剥が
れている状態、屋内や敷地
内に資材などが散乱してい
る状態、施設がされておら
ず、不審者が出入りしてい
る状態などを考えている。

問 悪質な所有者に対する罰則
は検討しなかったのか。ま
た、経済的な理由で個人で
対応できない場合は、市が
費用を負担して対応するこ
ともあるのか。
答 この条例制定の主旨は、現
状の管理不全の状態の解消
と今後の放置物件の抑止で
あり、対象が私有財産であ
ることから、現段階では罰
則を定めることや取り壊し
費用を市が負担する考えは
ない。

問 介護保険料の引き上げにつ
いて、どのような議論がな
されたのか。
答 介護保険料の見直しに当
たっては、負担能力に応じ
た保険料負担のあり方や保
険料基準額の上昇をどのよ
うに抑えるかを中心に、糸
島市高齢者保健福祉事業
運営協議会の意見などを踏
まえて見直しを行った。

問 これまでの介護予防事業な
どの取り組みで、どのくらい
総給付費を抑制できたのか。
答 介護予防事業実施の結果、
高齢者の健康の維持、改善
が図られており、介護給付
費の抑制につながっていると
考えているが、抑制の効
果額算定は難しく、今後検
証方法を検討したい。

質疑
徳安 達成
黒田 公二

(議案説明)介護保険制度は、
3年ごとに事業計画を策定
し、介護保険料を定めるこ
ととなっている。今回の一
部改正は、介護保険法および
第5期糸島市介護保険事業
計画に基づき、平成24年度
から平成26年度までの介護
保険料を定めるものである。

れるため、要因としては以
下の4点である。
①高齢化の進行に伴うサ
ービス受給者の増加。
②介護報酬の改定。
③地域密着型特別養護老人
ホームの施設整備を行う
こと。
④保険料上昇の抑止に活用
している基金が減少した
こと。



賛否が分かれた案件

(表の見方)○は賛成の議員、●はそれ以外の議員

議案名	議員名(議席番号順)																		議決結果					
	吉村勝	寺嶋強	古川忠正	谷口一成	浦伊三	井上健作	伊藤千代子	横和田正子	吉丸克彦	江頭晶子	徳楽純夫	堀田勉	波多江一正	三嶋正信	中嶋公二	黒田俊	田原耕一	小島忠義		三嶋榮幸	中村進	松月よし子	徳安達成	
玄海原発再稼働中止と廃炉を求める請願	●	●	○	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択
玄海原発再稼働中止を求める請願	●	●	○	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択
糸島市税条例の一部を改正する条例について	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
糸島市介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
糸島市林間施設条例を廃止する条例について	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
財産の貸付けについて	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度糸島市一般会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度糸島市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度糸島市介護保険事業特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度糸島市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
災害廃棄物(がれき)の広域処理推進に関する意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※有田雄雄議長は、議長職のため表決(賛成、反対の意思表示)権はありません。

全会一致の案件

付託委員会	議案名
総務文教 常任委員会	糸島市空き家等の適正管理に関する条例について 糸島市行政組織条例等の一部を改正する条例について 糸島市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 糸島市手数料条例の一部を改正する条例について 糸島市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について 糸島市立公民館条例の一部を改正する条例について 糸島市立伊都国歴史博物館条例の一部を改正する条例について 職員の公務中に生じた車両事故の損害賠償及び和解について 糸島市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について 糸島市子育て支援センター すすく条例の一部を改正する条例について 糸島市地域活動支援センター条例の一部を改正する条例について
市民福祉 常任委員会	糸島市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について 糸島市田園居住のまちづくり条例の一部を改正する条例について 糸島市営住宅条例の一部を改正する条例について 糸島市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について 糸島市公共下水道区域外流入分担金の徴収に関する条例の一部を改正する条例について 道路/パトロール中に生じた車両事故の損害賠償及び和解について 総合運動公園の整備を求める請願
建設産業 常任委員会	平成24年度糸島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算 平成24年度糸島市救急医療事業特別会計予算 平成24年度糸島市漁船事業特別会計予算 平成24年度糸島市二丈福吉財産区特別会計予算 平成24年度糸島市二丈貴山財産区特別会計予算 平成24年度糸島市水道事業会計予算 平成24年度糸島市下水道事業会計予算
予算 特別委員会	人権擁護委員の候補者の推薦について(諮問1) 人権擁護委員の候補者の推薦について(諮問2) 公平委員会委員の選任について いとしま元基金条例について 廃油の不法投棄による農業用水路の汚染に係る損害賠償に関する和解について 訴えの提起について
委員会に 付託しない議案	平成23年度糸島市一般会計補正予算(第7号) 平成23年度糸島市一般会計補正予算(第8号) 平成23年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号) 平成23年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算(第3号) 平成23年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 平成23年度糸島市水道事業会計補正予算(第3号) 平成23年度糸島市下水道事業会計補正予算(第2号) 平成24年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
議員提出議案	糸島市議会条例の一部を改正する条例について 防風保安林の松枯れ対策に関する意見書について

3月定例会

議会だより

予算特別委員会

3月定例会では、平成24年度の各種予算について、議員全員で構成する予算特別委員会(谷口一成委員長を設置して集中審議を行い、全議案可決となりました。ここでは、予算特別委員会のなかで審議された議案の質疑についての一部を掲載します。

一般会計

歳入

問 本市における市税の課税対象と収納状況の現状を伺う。また、今後の対策をどのようなに考えているのか。

(三編 後蔵議員)

答 平成21年度決算で、市民1人当たりと比較すると、県内28市において本市は、個人市民税が13位、法人市民税が26位、市町村たばこ税が23位、固定資産税が22位、軽自動車税が16位で、市全体では24位に位置している。税収増の対策として既存産業の振興、企業立地による定住化、市内たばこ店での購

入推進などを行っている。

収納状況は県内で上位に位置しており、今後も納税意識の向上を図り、自主納付を推進する。このため、「税・公共料金完納都市宣言」、コンビニ収納、口座振替の推進を行うとともに福岡県との合同徴収対策チームを編成し、ネット公売など徴収対策の充実強化を図る。

地方交付税

問 合併に伴う国からの財政支援として、「合併算定替」が行われているが、平成24年度の予算には適用されているのか。また、合併算定替がなされなかった場合、交付税の概算はどのくらいになるのか。

(三編 後蔵議員)

答 合併による交付税上の不利益を被らないように、合併後5年間は、合併前の市町村が存在するものとみなして計算した普通交付税額の合算額を下回らないように交付税額を保障するもの。その後5年間で段階的に縮減される。

歳出

農業施設整備事業費

ため池の防災事業について、改修が必要とされる市内の



市内に点在する農業用ため池

ため池の数と規模、今後の対応策について伺う。また、福岡市で幼い兄弟がため池に転落して亡くなるという悲惨な事故が起きたが、本市ではどのように対策を講じているのか。

(吉村 勝議員)

答 市内のため池の数は203か所。ため池改修の緊急度が高いと判定されるものは11か所、程度は103か所

特別委員会

本定例会において、2つの特別委員会が設置されました。

1 議会活動に関する調査特別委員会

目的 議会のあり方や運営方法を見直すことにより、2元代表制の一翼を担う議会の活性化を図るため。

構成員 9人
委員長 井上健作
委員 寺崎強、伊藤千代子、江頭晶子、三嶋俊典、三嶋栄幸、松月よし子、徳安達成

2 庁舎のあり方等調査特別委員会

目的 本庁舎および支所の今後のあり方などを検討するため。

構成員 23人
委員長 谷口一成
副委員長 浦伊三次
委員 委員長、副委員長以外の全議員

※それぞれの特別委員会の設置期間は、付託された調査事項の調査が終了するまでです。

おおむね良好なものは89か所となっている。
改修工事には受益者の負担が伴うため、地元意向も踏まえながら緊急性の高いものから、補助事業や市単独工事で改修工事を進める。安全対策については、安全施設や警告看板の設置を地元と共に進めたいと考えている。

空き家再生等推進事業費

問 空き家等実態調査委託については、市内の空き家約600戸のうち何件の調査を予定しているのか。また、具体的にどのような調査を行うのか。

(黒田 公二議員)

答 建物の内部調査を約40戸予定している。また、調査の内容については、まず外観目視調査を行い、住み替え可能な家屋について所有権者の意向を伺い、貸してもいいという確認ができた場合に内部のリフォーム調査や耐震診断調査を行う。

その他商工振興費

商店街活性化事業補助金は、



活性化が期待される中小商業地域



どのようなものに支出するのか。(笹栗 純夫議員)
前原中央商店街協同組合が計画している中小商業地域の活性化事業に補助をするもので、地産地消の店づくり、くつろぎカフェの休憩所づくり、街路灯のLED化などの事業が計画されている。

的にはどのような内容なのか。また、講師の選定方法はどのように考えているのか。(小島 忠義議員)
児童・生徒の学力向上のため、退職校長や教員、卒業生、地域の方々などを活用し、



問 教育総務費
新規事業として学力支援事業が予定されているが、具体

個別学習や放課後学習の充実を図る事業で、体力向上事業も行う予定である。
講師は、学校のことをよく知っている地域の方々などをお願いしたいと考えている。

文書管理費
問 文書管理システムを導入するメリットは何か。また、対象となる文書、供用開始時期、新しい文書の取り扱いについても伺う。

(笹栗 純夫議員)
答 文書の発生から保管、保存、廃棄まで一元管理することにより、文書の検索時間の短縮、書庫の有効管理、情報公開への迅速な対応など、行政事務の効率化が図られる。
対象文書は、收受文書、起案文書、パソコン上で作成した電子データなどで、平成25年度からシステムの供用を開始することとしている。
導入後は、文書を起案する時点で作成日、タイトル、保存年限、保管場所などを入力してデータベース化し、保管から廃棄まで適正な文書管理を行っていく。

伊藤 千代子議員

政治倫理・議員倫理を守る
公平な市政について

問 今定例会に「木の香ランド」や「橘の口ハイランド」の施設と、一貫山から福井にかけての山林32ヘクタールを、ネイチャースピリットという会社に出資し、貸し付けの議案を出しているが、2億円もかけてつくった市民の財産を、10年間も無料で貸すことを問題と思わないのか。

答 施設の有効活用、また地域の振興という観点から判断しており、目的外使用ができない契約を締結するため問題ない。

問 市では、年間約1500件の契約を行っているが、どのようにして契約業者が暴力団と関わりを持っていないかを確認しているのか。

答 糸島市の暴力団排除条例に基づき、警察署と協定を結んでおり、適宜、情報交換や連絡を取り合いながら、公共工事に暴力団が介入しないように常にチェックしている。

問 中央ルートの工事について、今後どのような工事に費用がかかるのか。

答 中央ルートの国道北側は1320mで、道路事業区間の720mはおおむね完了し、残る部分は街路事業区間の600mである。用地買収もおおむね完了し、道路や水路などの工事となる。

防災行政無線設備工事の
随意契約について

問 戸別受信機を2200台、総額1億3000万円で購入するに当たり、市はなぜ相見積もりを取らず、1社に発注することにしたのか。その経緯を伺う。

答 今回の工事は、現在使用している防災行政無線のシステムをデジタル波に改修するもので、操作卓と戸別受信機は同一メーカーのものでないといけないため、既存メーカーのみから見積もりを取っている。



防災行政無線の操作卓

戸別受信機

吉丸 克彦議員

松枯れについて

問 昨年の夏、枯死した松や異常木は糸島の海岸にどのくらいあり、今までに何本伐倒したのか。また、どのような調査を行っているのか。

答 枯死した松や異常木は約1500本あり、そのうち1200本を伐倒した。調査方法は、枯れた松にテープを巻き、寸法や本数を測量し、材積を計算している。

問 松枯れ根絶への取り組みにおいて、国、県、九大とは連携できているのか。また、年間をとおしてどのような被害対策を行っているのか。

答 福岡県森林管理署、県、市町村、九大、その他関係団体が構成する森林病害虫等防除連絡協議会が年2回程度開催され、被害状況の報告、防除事業の内容について協議を行っている。年間被害対策は、市による伐倒駆除、薬剤の地上散布、土地所有者による下草刈りや林内清掃を行っている。

問 枯れた松の処分を、個人で行うことができない人もいるが、そのまま放っておくと、松枯れの原因となるマツノダカラミキリムシは根絶できない。県の森林環境税などで対応できないのか。

答 森林環境税に対する事業の見直

中央ルートの
元岡道路による工事中断と
泊カラギ地区計画について

しについて、県が平成24年度に市町村から意見、要望を取りまとめる予定であり、要望していきたい。

問 中央ルートの九州大学南門への接続は、市道大塚新開地線から右折し、県道を経由するルートで協議が調ったことだが、泊カラギ地区の「大学の門前町」という構想に変わりはなく、また、この地区の開発の特徴は何か。

答 泊カラギ地区の地区計画は、九州大学の伊都キャンパスへの移転を契機とした開発であり、大学の門前町としての構想に変わりはない。また、地区住民の合意形成に基づき、民間主導の開発である点が特徴である。

問 九州大学伊都キャンパス周辺の豊かな自然環境や、歴史的なものを生かしたまちづくりを行うことに同意はないか。

答 九大学研都市構想においても、糸島地域の豊かな自然や歴史、特性を十分に保存活用した学研都市を形成していくという基本的な考え方があり、それに沿って今後もまちづくりが進められていく。

小島 忠義議員

活力ある糸島市を創る
方策について

問 昨年、本市では41年ぶりに人口が減少に転じたが、このまま減少が続いた場合、どのような悪影響が出るのか。

答 産業の衰退、農林水産業や商工業の担い手不足、医療費や介護費などの社会保障費の増大、税収の減少、地域コミュニティ活動の困難化、買い物や移動困難者の増加、災害時要援護者の増大、伝統芸能・地域文化の衰退、自然環境や景観の維持保全の困難化などの問題が生じる。

問 人口の増減には、出生と死亡による自然増減や転入と転出による社会増減があるが、本市の内訳はどのようなものか。

答 平成22年度と平成23年度と比較すると、自然増減については、死亡者が増加し、出生者が減少したため、115人減少。社会増減については、転入・転出ともに減少したが、転入者が大きく減少したこと、192人の減少となった。

問 人口の減少に歯止めをかけて、人口を増加させる策について伺う。

答 農業・自営業者の所得向上と後継者の育成、働く場の創出、婚活の促進、空き家の有効活用、都市基盤の整備、九州大学関係者の取り込み、子育て支援、教育環境の充実な

どの取り組みを総合的に進める必要がある。

問 就農希望者の定着率を上げる方策をどのように考えているのか。

答 情報の一元管理や相談窓口の一本化について対応するため、平成24年度からはJA糸島、普及指導センター、農業委員会、市などで組織する糸島農業計画会議に新規就農者支援班を設置する。



問 岡山県の高梁市は、市が直接運営する「ターナー」(都市部から地方の移住)向けの農地が付いた団地を開発し、これによる就農者のほとんどが単年度単字となっているという例がある。この件についての見解を尋ねる。

答 農地付きの団地の開発については、旧前原市において検討したが、さまざまな問題があり実現には至っていない。成功事例について調査していきたいと考えている。

井上 健作議員

「まちの元気」は
「産業の振興」につながる

問 前原イノベーション北地区に建設予定であった「食品加工センター」について、今後の計画を伺う。

答 「食品加工センター」は、基幹産業の農業者の所得などの向上を目的に建設を計画している。平成23年度にアンケート調査・一次加工品の想定などの基礎調査を行い、平成24年度は具体的な事業計画の策定、平成25年度は用地購入・土地造成事業を行い、平成27年4月にオープン予定している。

問 平成24年度以降、どのような目標を持って企業誘致に取り組んでいるのか。これからの戦略を伺う。

答 泊研究団地への2社の立地、その他指定地域への2社の立地、糸島リサーチパークの三次元半導体研究センターのレンタルラボへの全室入居を目標に取り組む。

請願書採択条件の
取り扱いについて

問 「波多江駅及び周辺市街地等整備促進を求める請願」が平成22年の6月議会に出され、採択されていたが、今後の考えを伺う。

答 事業にあたっては「整備促進期成会」と協議を重ね、実現可能な施策



伏龍池の洪水調整ゲート

三崎 栄幸議員

定住化促進策としての
空き家対策について

問 今議会に「糸島市空き家等の適正管理に関する条例」が議案として出されているが、定住化促進策としての空き家の有効活用も併せて検討するべきではないか。

答 4月に実態調査の業務委託の発注を行い、6か月程度の調査を予定している。そのなかで、防犯、防災対策が必要な物件と有効活用が可能な物件とに仕分けし、その後、有効活用策を検討していきたい。

問 地域コミュニティ維持・定住化促進のために、有効活用できそうな空き家リストを作成し、市独自の空き家バンクをつくるべきではないか。

答 実態調査を行って空き家リストを作成し、住み替え登録可能なものには住んでいただくという、有効に機能する空き家情報バンクに見直したいと考えている。

問 現在、市内各地で空き家などを利用して地域の居場所をつくる動きが出てきているが、所有者との交渉が難しいという話を聞いている。作成したリストを有効活用することはできないか。

答 空き家リストは、定住化の促進を図るために有効利用するもので

あるが、このリストを基にした地域や各種団体などによる地域の居場所づくりへの活用も有効な手段であると考えている。

市民主導型の
「糸島マラソン大会」
開催について

問 地域振興の一環として「糸島マラソン大会」を開催すべきと考えるが、具体的にどのような課題があるのか。

答 多くの関係団体を含めた実行委員会の立ち上げや安全対策、大会運営費、市民ボランティア、輸送手段、駐車場、宿泊先などの確保が課題である。また、長期にわたる準備期間も大きな課題だと考える。

問 開催の目的が立ったら、行政の協力が必須になると考える。マラソン大会の開催に、市からの支援、協力を得ることは可能か。

答 市として協力できることは協力したいが、現段階では詳細が不明の段階であり、協力の仕方などについては今後の協議が必要である。



古川 忠正議員

住宅リフォームについて

問 住宅リフォーム助成制度は、他市町村において地域経済の活性化に効果を出している。本市も実施するべきではないか。

答 地域経済活性化に及ぼす効果は限定的なものであると判断しており、制度導入は考えていない。市としては介護予防リフォーム事業など目的を持った制度の活用を推進していく。

問 「いとしま元気基金」が設けられるが、その目的に産業の振興も含まれている。地場産業や建設関係業者の育成のため、住宅リフォーム助成に活用できないか。

答 基金の対象事業は、事業内容で判断する。住宅リフォーム助成を基金の対象とする考えはない。

ごみ処理について

問 受託会社を支払う1か月当たりのごみ収集運搬費を、1世帯当たり1014円としている。根拠を伺う。

答 ごみの収集運搬費は、廃棄物処理事業原価計算の手引きを基に、ごみ収集車1台当たりの人件費や社会保険料、物件費、収集世帯数などを計算、精査し決定している。

生ごみ処理について

問 バッカー車（ごみ収集車）の人件費について、1台当たり何人が従事しているのか。また、概算で幾らぐらいになるのか。

答 ごみ収集車1台当たり、運転手1人、作業員1.5人、運転管理者3分の1人、事務員5分の1人で計算している。具体的な金額は、積算内容に触れるので苦弁を差し控えていただくと。

問 生ごみの焼却は、大量の燃料を必要とし、ダイオキシンの発生や焼却灰の処理という問題も生じる。今後の生ごみの処理についてどのように考えるのか。

答 生ごみの処理については、引き続き、段ボールコンポストによるたい肥化や資源化を進めながらごみの減量化を図りたいと考えている。

問 生ごみをメタンガスと液肥に分解し、メタンガスは発電燃料に、液肥は農業の肥料に使用している自治体がある。このような取り組みを九州大学などと連携して研究することはできないか。

答 現在策定中の「バイオマス活用推進計画」に沿って進めていくことになると考えている。

笹栗 純夫議員

糸島市が観光立国日本の
トップを走らないか

問 市の木、花、色、イメージソング、イメージキャラクターを制定した目的は何か。また、今後どのように活用していくのか。

答 市の木・花は、本市の自然の豊かさや季節感、地域風土の優しさを表現。黄色は、幸せや元気が出る色で、運動感をイメージ。木・花・色は、封筒、看板、ちらしなどに活用する。歌は、郷土愛や一体感の醸成と市内外に糸島の魅力を伝えるもので、公共施設のBGMや市役所の電話の保留音などに活用。



答 外国人観光客の受け皿づくりを進めるための、準備ワーキングを立ち上げる予定はあるか。

答 外国人観光客を迎え入れる気運の醸成、人材育成などの受け入れ態勢づくりなどについて、観光振興基本計画に基づく糸島市ツーリズム推進協議会のなかで検討している。

市長施政方針「いとしま健康まちづくり」について

問 特定健康診査の受診率向上のためには、医療機関での個別健診の推進が重要とのことだが、医師会とのような連携を行っているのか。

答 医師会、歯科医師会、薬剤師会と健康づくり推進に係る協議会を設置して、健康づくりを一体として推進する体制を整えることにしている。

女性の視点を生かした
災害対策について

問 東日本大震災の発生直後、女性の視点、女性の声が行政に届かなかったと聞くが、本市の防災計画に女性の視点を取り入れるため、危機管理課に女性職員の登用を望むがいかがか。

答 女性職員の担当部署への登用については、今後図っていきたい。

問 夏は涼しく、冬は暖かい「環境フィルム」を、公営施設に設置してはどうか。

答 フィルムの設置で効果が期待できる施設は、一部の施設に限定されるため、今後調査検討を行いたい。

楢和田 正子議員

子どもの医療費助成制度の
拡大について

問 医療費助成制度による無料化を、小学校卒業まで拡大することはできないか。また、これにより若い子育て世代の人が本市に移り住み、定住してもらえないか。

答 本市は子育て支援の一環として他の市町村に先駆け、平成22年10月から就学前の医療費完全無料化を実施しており、年齢拡大については現在のところ考えていない。

放課後児童クラブの
対象児童の拡大について

問 放課後児童クラブは、1年生から3年生までの児童が対象となっているが、その後を心配している家庭もある。対象を4年生にまで拡大できないか。

答 4年生の預かりを希望する方がいると聞いているが、面積が小さい放課後児童クラブもあり、安心して預けることができる施設整備を優先したいと考えている。

高齢者の健康福祉対策事業
について

問 65歳以上の高齢者を対象に、「きらの湯」の料金割引があるが、平日

のみが対象である。高齢者の健康づくりの観点から、土・日・祝日も対象とできないか。

答 二丈温泉、きらの湯は、土曜・日曜・祝日になると、市民だけでなく、市外からの利用者も多く混雑することから、平日以外の助成は考えていない。

福音校区自主
運行バスについて

問 福音公民館を中心に3つのコースを、それぞれ週に1回、1日2往復運行しているが、1日に何人の利用者がいるのか。

答 3月6日時点で合計269人の利用があり、1日当たり14・2人利用されたことになる。目標としていた10人を超えている。

玄海原発と住民の
安全対策について

問 玄海原発から30km圏内には、本市の住民が1万5000人住んでいるが、避難訓練はいつごろ行われるのか。

答 避難行動計画と対象となる地域の自主防災組織ができた時点で、県や警察、自衛隊などの関係団体の協力を得て、避難訓練を進めたい。



福音校区の自主運行バス

江頭 晶子議員

玄海原子力発電所と私たちの暮らしについて

問 東日本大震災発生を受けて作り直された、小学生用の放射線知識に関する副読本に、福島第一原子力発電所の事故についての記載がないが、何のために作られたのか。また、教育委員会は何も指導せずに配布するだけなのか。

答 放射線の基礎的な性質について学ぶためである。また、教師が放射線などについての知識を身に付けるため、研修会を開催し、学校で活用していった。



学校で使用される放射線副読本

問 市は九州電力との安全協定の締結に向けて取り組んでいると聞いているが、協定の内容と進捗状況を伺う。

答 昨年の11月以降、4回の協議を行い、3月末までに締結することで大筋合意している。協定内容は、立地と並みの異常時、平常時での情報提供や非常時での連絡方法、現地確認、原子炉施設変更の際などの事前連絡も織り込む方向で協議を進めている。

問 この協定には、なぜ原発再稼働に関する周辺自治体の事前了承の項目が含まれないのか。

答 福島原発の原因究明や新たな安全基準が示されていないなかで、再稼働に関しては周辺自治体でなく、国が責任を持って判断する事項であり、安全協定のなかに事前了承は必要ないと考えている。

学校図書館について

問 司書の勤務実態について、勤務時間の4時間でのくらの仕事をこなしているかお尋ねする。

答 図書の貸し出しや図書室の利用指導、本の整理などの業務を行っている。このほか、調べ学習への対応や図書室の環境整備などを行っている。

問 国は平成24年度から新たに学校図書館に関する地方財政措置を行う予定である。それによると司書のために150億円も予算措置が行われているが、なぜ本市の司書の勤務時間は4時間のままなのか。

答 市では、交付税措置が行われる以前から、学校図書館を充実するため、全小・中学校へ専任の司書を配置し、予算措置も行っている。今後とも予算確保に努力したい。

松月 よし子議員

糸島市国土利用計画について

問 市内でも地域によつて少子・高齢化率が異なるようだが、人口が増加する見込みの地域、高齢化率が低い校区はどこか。

答 篠原と浦志地区では、前原東土地区画整理事業で人口が増加する見込み。高齢化率の低い校区は、南風校区、東風校区、波多江校区、前原校区、前原南校区の順となっている。

問 旧志摩町においては、九州大学移転に伴う「学園通り線西回りルート」の計画があった。都会と田舎を結ぶ有効なルートであると考えが、この計画を活用できないか。

答 具体的な沿道の土地利用や費用対効果などの課題がある。今後は、都市計画決定に向けて実現可能なルートを県や関係機関と協議をしながら進める。

高齢者が住み慣れた地域に暮らせるまちづくりについて

問 高齢者保健福祉計画には、「市民一人ひとりが支え合う地域福祉の推進」とあるが、具体的には何を行うのか。

答 具体的には、地域コミュニティの推進や要援護者の情報確認・見守り活動などを行う小地域ネットワーク

ワーク活動に取り組んでいく。

問 小地域ネットワークの構成や主体はどこになるのか。また、対応が困難な事業にはどのように対処するのか。

答 構成は、市社会福祉協議会、地域包括支援センター、校区社会福祉協議会、市職員などである。また、主体は、校区社会福祉協議会になる。困難な事業の場合は、市と地域包括支援センターが対応する。

いばき減量化について

問 本市の実現可能なごみの削減目標値はどのようになっているのか。また、それによる財政効果についても伺う。

答 市では、ごみの搬入量を平成27年度までに約16%削減しサイクル率を10%上げる目標を掲げている。また、財政効果は約2600万円に上ると試算している。

問 本市ではどのような形でリサイクルを推進するのか。

答 資源回収業者やJ・A糸島、リサイクル協力店舗などとの連携・協働、九州大学との連携・研究事業の活用、事業者と行うごみ減量化推進会議などをとおして、ごみ削減やサイクルの推進を図っていききたい。

議会だより

徳安 達成議員

再生可能エネルギー導入計画について

問 本市は自然が豊かで、自然エネルギーの宝庫だと思っている。本市における再生可能エネルギーの導入の状況について伺う。

答 市では、住宅用太陽光発電設備の導入のほか、白糸の滝で小水力発電システムの実証実験が、九州電力生物資源研究センターで地中熱を利用したヒートポンプ空調システムの研究が行われている。

問 風力発電の実際の発電量と、市場に流通した場合の設置費用について伺う。

答 70kW級の大規模風力発電では、一般家庭用17軒分、5kW級の小型風力発電では、一般家庭用1軒分の発電量になる。また、5kW級の風力発電は、バッテリー付きで約450万円と聞いている。

問 緑の中に立つ風力発電は、遠くから目立ち美しい。公園でのモニタリングや学校の研究材料として使用することに對する見解をお尋ねする。

答 風力発電は、環境都市づくりや環境教育の点から効果があると考えている。今後設置する再生可能エネルギー導入計画策定委員会のなかで検討していきたい。

問 山梨県の都留市では、市民の公募債を利用して水力発電の導入を行っている。本市も同様に、補助金や公募債を活用して再生可能エネルギーを導入してはどうか。

答 再生可能エネルギー設備の導入には多額の費用が必要である。市民公募債も一つの手法として、再生可能エネルギー導入計画策定委員会のなかで検討していきたい。

問 市長は施設方針で「いとしま環境都市づくり」を打ち出されたが、今の決意をお聞きしたい。

答 県内で唯一緊急時防護措置準備区域であることから、既存の電力への依存を少しでも下げる意識を持って再生可能エネルギーの導入を進めていく。そしてこれを糸島ブランドのひとつとなるように組み立て、PRしながら、環境都市糸島の構築とエネルギーの地産地消を進めていきたい。



美しいデザインの風力発電機

波多江 一正議員

糸島市の森林資源について

問 本市の間伐材の3%は有効活用されているが、大部分の97%は切り捨て間伐となっている。市は間伐材の有効活用についてどのような取り組みを考えているのか。

答 国は、林道・作業道の道路網整備、林業の人材育成・確保、木材の安定供給体制など効率的な加工流通体制の整備、林業を再生する取り組みを進めることにしている。本市は、まとまった箇所を効率的に撤出間伐し、低コスト化による材木の供給が重要だと考えている。

問 地方公共団体は、地球温暖化対策地方公共団体実行計画を策定し、実行内容を公表するようになっているが、糸島市としてどのような取り組みを行っているのか。また、進捗状況についても伺う。

答 市では、温室効果ガス削減のため、広報や出前講座を中心に、ごみ減量、リサイクルの推進、節電の啓発の他、事業所に啓発チラシやポスターを配布して節電の協力を



間伐材を有効活用したテーブルとイス

糸島市立図書館について

問 二丈館、志摩館が開館して半年が経過するが、現在の状況をどのように捉えているのか。

答 二丈館と志摩館の開館によって、貸出冊数は全体で約1.6倍に伸びている。平成24年度の1人当たりの貸出冊数は5.5冊を見込んでおり、県平均まで伸びると分析している。

問 平成24年度以降の、市立図書館3館の蔵書計画について伺う。

答 平成24年度は、約2万4000冊の図書購入を予定している。以降は、図書館サービス基本計画策定委員会などで検討し、充実を図りたい。

請願の審議結果

3月定例会で審議した請願は5件です。
審議結果は、左のとおりです。

採択

●総合運動公園の整備を求
める請願
●請願者
前原サンデー野球連盟
代表
田浦 重幸 他17名

●審査報告
委員会の審査のなかで、総合運動公園の定義や捉え方、市民のニーズ、今後のあり方などを議会においても調査・研究することが必要である」との付帯意見が出されました。

採決の結果、委員会・本会
議ともに採択と決しています。

不採択

●玄海原発再稼働中止と廃
炉を求める請願
●請願者
原発をなくす糸島の会
代表世話人
伊藤 信之 他2名

●審査報告
この請願は、左記の2点
について九州電力をはじめ
関係機関に働きかけること
を求めるもの。

①玄海原発の1号機をすぐ
廃炉にすること
②定期検査で停止している
すべての玄海原発原子
炉の再稼働に同意しない
こと

委員会の審査のなかで、
①については廃炉にする権
限が本市には無いことが判
りました。また、②について
は本市が再稼働に同意する
権限を行使し得る「地元で
あるのか」が議論されました
が、政府はこれを明確にし
ておりません。

行政実例では「市町村の
権限外の事項については不
採択とせざるを得ない」と
されており、採決の結果、委
員会・本会議ともに不採択
と決しています。

●玄海原発再稼働中止を求
める請願
●請願者
新日本婦人の会糸島支部
支部長
吉川 信子

●審査報告
この請願は、左記の2点
を求めるもの。

①福島原発事故の原因が
明らかにされるまで、す
べての玄海原発原子炉の
再稼働に同意しないこと
②モニタリングポストを二
丈・志摩にも設置するよ
う県に要請すること

委員会の審査のなかで、
①については、本市が同意
の権限を有する「地元」であ
るのか明確ではないとされ、
②については県との協議に
ついて、3台のモニタリン
グポストを前原・二丈・志摩
地区に各1台ずつ設置する
方向で協議が進められてい
ることを確認しました。

採決の結果、委員会・本会
議ともに不採択と決してい
ます。

審議未了

●総合体育館の早期建設を
求める請願
●請願者
糸島市柔道協会
会長 吉村 栄次 他8名

●審査報告
この請願は、武道館機能
を有した総合体育館の早期
建設を求めるものであり、
12月定例会から継続して審
査されていたもの。

委員会の審査のなかで、こ
の請願の主旨は「総合運動
公園の整備を求める請願」
に包含されると判断し、結
論を出さないこととしまし
た。

●子ども・子育て新システ
ムに関する意見書提出
を求める請願
●請願者
福岡県保育団体連絡会

成富 政敏
●審査報告
この請願は、現在国にお
いて検討されている幼保一
体化に伴う「子ども子育て
新システム」を迅速に導入
せず、現在の保育制度の拡
充を図ることを求める旨の
意見書を国の関係機関に提
出することを求めるもの。

委員会の審査のなかで、
この制度については、社会
保障と税の一体改革に伴う
関連法案として、3月末ま
でに国会に提案される予定
であることから、現段階で
結論は出せない判断しま
した。



その他の審議経過

今定例会では、左記の3つの議
案が提出され審議されました。

議案

①糸島市議会委員会条例の一部
を改正する条例について
【内容】
市役所の組織変更に伴い、委員
会の所管部署名を変更するもの。

意見書案

②防風保安林の松枯れ対策に關
する意見書について
【内容】
大量発生した松枯れの早急な原
因究明と対策などを求める意見書
を、国に対して提出することを求
めるもの。

③災害廃棄物(がれき)の広域処理
推進に関する意見書について
【内容】
国が東日本大震災により発生した
大量の災害廃棄物の処理を全国に呼
びかけていることに対し、放射能濃度
についての安全基準を明確にし、国民
に説明することなどを求める意見書
を、国に提出することを求めるもの。
採決結果は、いずれも可決とな
りました。

②、③については、国の関係機
関に意見書を提出しました。

第1回臨時会

平成24年第1回臨時会が、2月16日に
1日間開催され、4議案が審議されました。

▼議案
●専決処分について(平成
23年度糸島市一般会計
補正予算(第5号))
【内容】
専決処分について(平成
23年度糸島市一般会計
補正予算(第6号))

●専決処分について(平成
23年度糸島市一般会計
補正予算(第6号))
【内容】
いすれも防災行政無線
整備事業に伴う予算の補
正に急を要し、それぞれ平
成24年1月6日付、1月10
日付で行った専決処分
について議会に報告・承認を
求めるもの。

●教育委員会委員の任命
について
【内容】
教育委員会委員の田中
三善子氏の任期が3月1
日満了となることにより、後任の委員に西
憲一郎氏を任命すること
について議会の同意を求
めるもの。

採決の結果、いずれも承
認されました。

▼議案
●工事請負契約の締結に
ついて(防災行政無線線
路整備工事)
【内容】
国の無線行政がアナロ
グ無線方式からデジタル
無線方式へ転換すること
に伴い、本市の防災行政無
線もデジタル方式へ移行し、
自主防災組織にデジタル
化対応の戸別受信機を配
備するためのもの。

採決の結果、同意するこ
とに決定されました。

採決の結果、原案どおり
可決されました。

インターネット中継

糸島市議会
検索
http://www.city.itoshima.lg.jp/site/gikai/

糸島市議会では、議会
のインターネット中継を
行っています。議場に来
ることができない方も、イ
ンターネットにつながっ
ているパソコンを使って
議会の傍聴することがで
きます。

ライブ(生)中継はもち
ろろ録画での配信も行っ
ていますので、お好きな
時間に見ることができま
すぜひご利用ください。
詳しくは、糸島市議会
のホームページをご覧ください。

編集後記

三陸沖を震源とする
地震と津波、福島第一
原子力発電所の事故に
より、わが国は未曾有
の被害を受け、あらた
めて危機管理体制が見
直されることとなりました。
内閣府の有識者検討会は、
今後東日本大震災と同規
模の地震と津波が発生する
可能性があると報告書
をまとめており、本市にお
いても災害の発生について
は十分な対策が必要です。

3月議会において「議会
活動に関する調査特別委員
会」が設置されました。この
特別委員会は、市民のみな
さまの負託を受けた我われ
市議会の議会活動を活性化
し、より有意義によりオー
ブンに改革することを目指
とした委員会です。また、設
置されたばかりですが、信
頼にふさわしく調査・検討
を重ねていきます。

広報編集委員会も、市民
のみなさまに分かりやすい
「議会だより」となるよう編
集に「一層努めたいです」
と、一読くださいます
ようお願いいたします。

広報編集委員会

次回の定例会は、6月1日(金)から開催の予定です。正式には5月末に決定し、ホームページや市役所窓口・公民館などでお知らせします。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。●問い合わせ:糸島市議会事務局 ☎(092)332-2084

いとし Event Guide in Itoshima

講座&イベント案内

ラブアースクリーンアップ2012

エコ活動

美しい海岸や河川、緑豊かな自然を守るため、ラブアースクリーンアップを開催します。

5月27日(日) 約1時間程度

会場: 黒石浜のほとり(少雨決行)
 児童手・タオル
 西糸島市生活環境課 ☎(332)2068

会場	場所	時間
加布里漁港(メイン会場)	加布里	9時集合・9時半開始
二丈交流センター前	二丈深江	8時半集合・9時半開始
大川海岸入口前	志摩坂井	
二見ヶ浦海岸階段前		7時45分集合・8時開始
野北渚り島前駐車場	志摩野北	
芥屋海水浴場駐車場	志摩芥屋	
泉川JAアグリ農産園	志摩小富士	



ラブアースクリーンアップの様子

糸島市図書館 ブックフェスタ ブックリサイクル

寄贈された本の中で重複している本や保存期間を経過した雑誌などを再活用するため、無料配布を行います。児童書もあります。



6月16日(土)
 10時～15時(本がなくなり次第終了)
 伊都文化会館 大会議室
 ※当日は混雑が予想されます
 ※事前受け付け・予約などはできません
 ※本を入れる袋をご持参ください。
 糸島市図書館 ☎(321)1432

ISC(糸島スポーツクラブ) ボウリング体験教室

スポーツ体験&交流



基本動作などをインストラクターが指導します。健康維持の取り組みと、地域における交流の場として利用しませんか。

6月5・12・19・26日、7月3日 いずれも火曜日
 ※連続5回コース 19時～21時
 糸島スポーツクラブ(福岡市西区横浜1-43)
 料1,000円(5回分の総額。保険料など含む)
 ※20人(ホームページまたはFAXで要予約申し込み)
 糸島ISC事務局 ☎FAX(330)5656
 Eメール isc_caru@yahoo.co.jp
 ホームページ http://itoshimasc.web.fc2.com/

ゴールドミックスオープン チャリティーゴルフトーナメント

スポーツ

男女シニアのプロ・アマチュアゴルファー混合により、ゴルフを通じた地域活性化・チャリティーによる地域援助を目的に開催されます。

賞金総額の10%が糸島市・福岡市の基金・福祉関係へ寄付されます。

出場プロ選手: 岸澤信雄・プロ・高須愛子・プロ他

トーナメントの観戦は無料ですが、募金のご協力をお願いします。

5月17日(木)・18日(金) 8時30分～
 糸島市志摩シーサイドカンツリークラブ
 (志摩野北575)
 大会事務局 ☎(739)8666

認知症介護者の交流会

交流

身近な人が認知症になったら、本人はもちろん、介護家族にしか分からない不安・苦しみ・葛藤が生まれます。同じ立場の人との交流をとおし、共に考え励まし合って元気になりましょう。そして、よりよい介護につなげましょう。一人で悩まないで、ぜひご参加ください。

6月9日(土) 13時～

糸島健康福祉センターあごら 研修室①
 公益社団法人 認知症の人と家族の会 福岡支部世話人(下村) ☎(325)1675



リフレッシュ体験

女性スポーツ教室

成人女性を対象のスポーツ教室。あなたも健康づくりと心身のリフレッシュのために、参加してませんか。
 内容: いきいき健康体操
 講師: 木下加代子さん
 (3B体操インストラクター)



6月22・29日、7月6・13・20・27日
 (いずれも金曜日) 10時～12時
 糸島市人権センター
 市内に在住または勤務する20歳以上の女性
 ※40人(6月8日(金)までに要電話申し込み、応募者多数の場合は抽選)
 ※500円(全席座席)
 糸島市志摩庁舎生涯学習課スポーツ係 ☎(332)2092

年に1度は歯科健診を!

6月は歯の衛生週間です。

健康づくり
 セカンドステージ

国民の歯の寿命を伸ばし、国民の健康の保持増進に寄与することを目的として、毎年6月4日～10日は、「歯の衛生週間」となっています。

年に一度は歯の健診を受けて、歯の病気の早期発見、早期治療に努め、8020(80歳で自分の歯20本)をめざしましょう。

歯周病健診を受け付けます

糸島市では、次の年齢の人を対象に、費用の一部を助成して歯周病健診を行います。

歯周病は、歯を支える組織が細菌に感染して起こる歯の病気です。放っておくと、最悪の場合、歯を失ってしまいます。30代で約8割の人がかかっており、世界で最も多い感染症だといわれています。歯周病を予防するには、毎日のブラッシングだけでなく、定期的に歯科健診を受けて歯の健康状態を把握しておくことがたいせつです。

対象年齢に該当する人は、ぜひこの機会に歯周病健診を受診してください。

対象年齢 40、45、50、55、60、65、70歳 ※年齢は、平成25年3月31日現在です。

実施期間 6月1日(金)～12月14日(金)

料金 700円(個人負担分)

申込方法 健康づくり課に電話でお申し込みください。受け付け後、案内通知と問診票を送付します。

申し込み・問い合わせ 糸島市健康づくり課 ☎(332)2069

本当は怖い
 歯周病
 早期発見・
 早期治療を!

歯の健康のつどいに参加しよう!



糸島歯科医師会では、歯の衛生週間に「歯の健康のつどい」を開催します。

当日は、歯に関する優良者表彰や健診、歯みがき指導など、もりだくさんの内容を予定しています。家族でぜひご参加ください。

日時 6月9日(土) 14時30分～16時30分

場所 伊都文化会館(糸島市前原東2-2-7)

表彰 8020表彰(自分の歯を20本以上持っている80歳の人を表彰)や園児の歯の優良者表彰、3歳児表彰(該当者には通知があります)

歯みがき指導やフッ素によるブクブクうがい、歯の無料健診や相談、口腔がん健診、コンピューターによる歯周病診断など

※歯の無料健診・口腔がん健診は「糸島口腔保健センター」

(糸島市前原東2-7-52)で実施します。

問い合わせ 糸島歯科医師会 ☎(324)3220

問い合わせ 糸島市健康づくり課 ☎(332)2069

有害イノシシを地域資源に

イノシシソーセージ試食会を開催

近年増加しているイノシシによる農業被害。捕獲したイノシシ肉を地域資源として活用する目的で、昨年度、九州大学農学研究院・丸居篤助教のグループが肉質分析などを行いソーセージ開発に取り組みました。

4月13日に「福ふくの里」で試食会を行い、「臭みも気にならず美味しい」と買い物客も満足そうでした。二丈吉井に完成した食肉加工センターが、今秋から本格稼働予定。ヘルシーなイノシシの肉を美味しくいただき、被害の軽減をめざします。



ヘルシーで子どもも安心して食べられます

神社春季大祭で高祖神楽を奉納

本殿などの文化財指定伝達式も挙行

高祖神社の春季大祭が行われた4月26日、伝統ある高祖神楽が力強く、厳かに奉納されました。

また、3月26日付で本殿・拝殿などが県の有形文化財に指定されたことから指定伝達式も行われました。本殿は江戸時代前期に修理され、拝殿は江戸時代中期ごろの建造と推定されています。

誇り高い神楽と建造物。どちらも貴重な文化財として、地域とともに、たいせつに次代へ守り伝えていきましょう。



500年以上(伝承)の古い歴史と格調の高さから、県の無形文化財に指定されている高祖神楽

規律行動の徹底を図る

新入団員111人も加わり消防団総員訓練を実施

災害時に団員たちが的確な行動をとれるように、指揮命令・伝達の訓練を目的とした総員訓練を4月22日に二丈中学校グラウンドで行いました。

冒頭のあいさつで、市長は、「各地域ごとに自主防災組織を立ち上げていますが、先頭に立って地域を守るのは、消防団員のみなさんです。頼りにしています」と激励。

団員たちは、晴天の下で汗だくになりながら、練習に励んでいました。



隊列を整え、消防団員の指導を受ける団員たち

現在開催中の
糸島芸術祭2012「糸島芸農」を主宰
松崎 宏史(ひろふみ)さん(二丈松末/32歳)

農とアートを融合させ、
新たな糸島を発見したい



アートでの地域活性を仕掛ける松崎さん。農はスタジオとして開放している米蔵

以前は「ただの田舎で何にもない」と思っていた二丈の風景。しかし帰国後、電車が田んぼの中をゆっくり走る光景や、穏やかな時の流れに「むしろ贅沢な場所であり、ずっと残したい風景」と感じた。海外生活を経て、自分の感性が随分変わったという。

先人たちがたいせつに守り育んできた、糸島のこの素晴らしい風景。ここを舞台に松崎さんが仕掛けた芸術祭

が「糸島芸農」だ。古来より「農」には神迎え・虫送り・雨乞いなど「祭事」は欠かせない存在だったが、農業の効率化が進んだ今、私たちの中にそうした自然への畏敬・感謝の心は無くなりつつある。そんな現代だからこそ、本来の農のサイクルに合わせてアートで祭りを表現しながら、農家・建築・プログラミングなど、多彩な職業の人々とコラボレーションし、いろいろなコトを考えるきっかけを作ることが狙いの一つだ。



松崎さんの作品。幼児から大人まで一般向け絵画教室も開催している

制作・運営に携わるアーティストは約20人。日本各地の他、オランダ・タイ・シンガポールなど海外からも参加する。

普段は結び付かないもの同士がくっつくことで、きっと新しい関係性が生まれるだろう。アーティストが表現する「糸島」から、どんな新発見があるのか。松崎さん本人が一番ワクワクしている。

「このイベントを2、3年ごとに開催して定着させたい。地元農産物や関連物品の販売なども行い、地域を活性化させて恩返ししたい」と柔和で穏やかに語るその奥には、誰よりも熱い地元愛と、並々ならぬ行動力が漲っている。

※イベントの詳細は
<http://www.iio-artism.com/>



堆肥(たいひ)で制作中の大作「スバイタル」この作品は開催中の芸術祭に出品されている

広報カレンダー



休・夜間等当番医

●歯科

日 時	場 所	電 話 番 号
日・祝日 9:00～12:00	糸島口保健センター	☎(324)4317

●小児科・内科

日 時	場 所	電 話 番 号
月～金曜日 19:00～翌6:30	市休日・夜間急患センター	☎(329)1190
土・祝前日 19:00～翌9:00		
日・祝日 9:00～翌6:30		

●外科

日 時	日 程	場 所	電 話 番 号
月～金曜日 19:00～翌6:30	市休日・夜間急患センター	☎(329)1190	
日・祝日 9:00～18:00	6/3(日)	有田病院	☎(322)2061
	6/10(日)	糸島医師会病院	☎(322)3631
	6/17(日)	糸島医師会病院	☎(322)3631
	6/24(日)	吉岡整形外科医院	☎(322)1131

●土・日・祝日について、上記時間外は、救急告示医療機関などへ電話でご相談の上、ご来院ください。
(救急告示医療機関) 有田病院☎(322)2061
市立病院☎(322)3437
清田整形外科病院☎(323)0013
(県救急医療情報センター) ☎(471)0099

●発熱、けいれんなど子どもの急な病気に関係する相談を受け付けています。
小児救急医療 福岡県小児救急医療相談ダイヤル ☎8000
電話相談 福岡地域センター ☎(725)2540
相談時間 19:00～翌7:00

6月の健診などの日程

内 容	実施日(曜)	受付時間	場 所
4か月児健診	6(水)、13(水)	13:00～13:30	あごら
10か月児健診	1(金)、8(金)		
1歳6か月児健診	7(木)、12(火)、21(木)		
3歳児健診	5(火)、14(木)、19(火)	13:00～13:50	あごら ふれあい
予防接種(ポリオ)	30(土)		
	22(金)		
のびのび相談(育児相談)	29(金)	9:30～11:00	あごら
	4(月)	10:00～11:00	二丈庁舎
もぐもぐ教室(離乳食教室)	15(金)(要予約)	9:45～10:00	あごら
	13(水)、27(水)	9:00～10:30	あごら
母子健康手帳交付	8(金)、20(水)		

問い合わせ 糸島市健康づくり課☎(332)2069

相談内容	実施日	時 間	場 所
NPOに関する相談	毎週火	9:00～17:00	市NPO・ボランティアセンターこほ糸島 ☎(324)9181(要予約)
職業相談	毎週月～金	8:45～17:00	糸島市ふるさとハローワーク ☎(321)1610
消費生活相談		9:00～17:00	消費生活センター(市役所商工観光課内) ☎(332)2098
家庭児童相談		8:30～17:00	市役所子ども課 ☎(332)2074
子育て支援相談		8:30～17:00	市役所子ども課(子育て支援センターは土曜日実施) ☎(321)0464
教育相談		10:00～18:00	市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109
女性相談・DV相談		9:00～17:00	市役所人権政策課 ☎(332)2845
人権に関する相談	毎週月～土	9:00～17:00	糸島市人権センター ☎(332)5095

※実施日が祝日と重なる場合は実施しません。

期 間	会 社 名	電 話 番 号
5月28日～6月3日	(有)中下設備	☎(322)2459
6月4日～6月10日	(株)神田設備工業	☎(322)2779
6月11日～6月17日	構木施設工業(株)	☎(322)1571
6月18日～6月24日	(株)水栄設備	☎(325)9700 [(323)3528]
6月25日～7月1日	(有)豊栄設備	☎(322)3447

※[]内は、夜間・日曜日の電話番号。 ※修理は有料です。

相談窓口	電 話 番 号
糸島市地域包括支援センター(糸島市健康福祉センターあごら内)	☎(321)0543
富の里支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(324)2330
マイネスハウス支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(329)1501
仙寿苑支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(325)3379
志摩園支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(328)2121

※専門スタッフによる相談を24時間体制で行います。

●イベント、祭り、大会など ●行政の相談など ●献血

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
唐津街道前原宿 軽トラ市 生産者と直接触れ合い、糸島産の新鮮なとれたて野菜・魚介類、季節の果物や名物食品など、選りすぐりの逸品を揃えて、お待ちしております。 日時 5月27日(日)10時～13時 場所 前原名店街 問い合わせ 長田(オサダ)産物店 ☎(322)2240	福岡県総合防災訓練 10:00～ <船越漁港 (糸島市危機管理課 ☎(332)2110)>	福岡県総合防災訓練を行います 福岡県と糸島市では、志摩の船越漁港で福岡県総合防災訓練を実施します。防災関係機関や地元住民など約1,300人が参加し、消防車、パトカー、ヘリコプター、自衛隊車両なども参加する大規模な訓練です。防災意識を高めるため、市民のみなさんご参加をよろしくお願いいたします。 問い合わせ 糸島市危機管理課 ☎(332)2110	6月3日(日) 10時～ 福岡県総合防災訓練を行います 福岡県と糸島市では、志摩の船越漁港で福岡県総合防災訓練を実施します。防災関係機関や地元住民など約1,300人が参加し、消防車、パトカー、ヘリコプター、自衛隊車両なども参加する大規模な訓練です。防災意識を高めるため、市民のみなさんご参加をよろしくお願いいたします。 問い合わせ 糸島市危機管理課 ☎(332)2110	6月3日(日) 10時～ 福岡県総合防災訓練を行います 福岡県と糸島市では、志摩の船越漁港で福岡県総合防災訓練を実施します。防災関係機関や地元住民など約1,300人が参加し、消防車、パトカー、ヘリコプター、自衛隊車両なども参加する大規模な訓練です。防災意識を高めるため、市民のみなさんご参加をよろしくお願いいたします。 問い合わせ 糸島市危機管理課 ☎(332)2110	特設人権相談 10:00～15:00 (人権センター (福岡県人権擁護委員協議会 ☎(832)4311)) ※詳しくは22ページ	1 2
福岡県総合防災訓練 10:00～ <船越漁港 (糸島市危機管理課 ☎(332)2110)>	3 4	5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

編集後記 糸島市は4月1日から、インターネット上でフェイスブックとツイッターの運用を始めました。

簡単に言うと、ツイッターは、自分が持っている情報を伝える電子掲示板。フェイスブックは仲の良い友だちと意見交換ができる井戸端会議のようなものではないでしょうか。写真や動画を載せることもでき、旅行先から携帯で発信するといった使い方もできます。

つまり、この媒体を利用することで、今までの市のホームページでは不可能だった、市民のみなさんと直接コミュニケーションを図ることができるようになりました。(友岡)